

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成28年12月8日(2016.12.8)

【公開番号】特開2016-149165(P2016-149165A)
【公開日】平成28年8月18日(2016.8.18)
【年通号数】公開・登録公報2016-049
【出願番号】特願2016-105127(P2016-105127)
【国際特許分類】

G 0 6 F 11/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 9/06 6 3 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月21日(2016.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通信バッファを使用する通信によって、不揮発性メモリに書込むための自動車用プログラムを外部送信元から取得可能な電子制御装置であって、

前記自動車用プログラムの受信を、車載状態で外部ツールとの通信環境で使用する数を超える数の通信バッファを使用して行い、前記自動車用プログラムを受信する通信中は、前記外部送信元以外との通信を行わないことを特徴とする自動車用電子制御装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するための自動車用電子制御装置は、通信バッファを使用する通信によって、不揮発性メモリに書込むための自動車用プログラムを外部送信元から取得可能な電子制御装置であって、前記自動車用プログラムの受信を、車載状態で外部ツールとの通信環境で使用する数を超える数の通信バッファを使用して行い、前記自動車用プログラムを受信する通信中は、前記外部送信元以外との通信を行わないことを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本技術によれば、自動車用電子制御装置において、自動車用プログラムの受信のための通信回数を減らすことができ、自動車用プログラムの受信に要する時間を短縮することができる。